

生徒がいる。

問 心のケアを今後どのように進めていくのか。

答 発災後、2カ月が経過しているが、今後、学校生活の中で不調を訴える児童生徒が出てきた場合には、学校とも連絡を密にし、カウンセリングなどを実施していきたい。

◆校舎等改修工事及び幼稚園施設改修工事について

説明 本年6月に発生した大阪北部地震において、小学4年生の児童が、学校プール脇のコンクリートブロック塀の下敷きとなり亡くなるという痛ましい事故を受け、今回、小中学校、幼稚園の13施設、18枚のコンクリートブロック塀の撤去・改修費用2,109万4,000円を計上したものを。

問 撤去・改修と判断した基準について

答 判断については、文部科学省よりコンクリートブロック塀の点検表が示されており、建築年数、使用状況、塀の位置、高さなどを点数化し評価することとなっている。

今回は、その調査結果により、建築基準法に適合していないもの及び危険なものに対し、撤去・改修を行うものである。

問 撤去を行った後、どのようなものを建設するのか。

答 点検を行った際に学校側と協議をしており、目隠しフェンス、防球ネット、金網など要望に応じた方法で安全な塀を建てていきたい。

◆地域介護・福祉空間整備等事業費補助金について

説明 地域における高齢者の生きがい活動や地域貢献を支援する施設の防災体制の強化を図るため、既存の小規模福祉施設等においてスプリンクラー設備等を整備する事業で、今回、菅田地区の有料老人ホームに対し、スプリンクラー及び自動火災報知設備を設置する補助金554万7,000円を計上している。

問 この事業者に対し補助金を交付することとした経緯について

答 スプリンクラーについては、平成27年度に設置が義務化されており、設置義務が生じた施設に整備

を行うものとなっている。この事業者については、昨年度に国へ申請を行ったが採択されず、今年度改めて申請し、採択を受けたものである。

問 地域介護・福祉空間整備等事業費補助金の対象範囲について

答 この事業費補助金のメニューは、スプリンクラー設備等整備事業のほか、認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業などがあり、災害時の避難路や避難場所の確保、防災にかかる改修などについても対象となる。

意見 地域に密着した形で介護サービスをしていただくことは非常にありがたいことである。この事業費補助金の存在が、今後事業をやりたいと考えている方の背中を押すことにもなると思うので、ぜひ周知をお願いしたい。

産業建設委員会

委員長 中野 寛之

◆都市施設災害復旧費について

説明 浸水被害を受けた都市施設の災害復旧に係る経費として、被害を

受けた公園のトイレ清掃業務や公園施設の災害復旧工事費など3,420万円を計上したものを。

問 ふれ愛パークの復旧はいつになるのか。

答 ふれ愛パークは、住民の方々からもいつ開放できるのか問い合わせがあるが、被害が大きく、大規模な工事となるため、国の補助を受けて災害復旧を行うこととしている。国の災害査定が10月中旬の予定で、その後の発注になるため、最短期間でも年度末まではかかる。

●ふれ愛パーク

